

仙台育英学園

同窓会々々報

昭和58年8月1日 発行
仙台育英学園同窓会会報
第26号
編集 仙台育英学園同窓会
印刷所・株式会社
トーヨープリントセールス

第二代会同窓会会長就任

ご挨拶

会長 小坂信夫
昭和二十三年・旧中二十二回卒



四囲の木立にも力強い息
吹き感じられる頃となり、
えられ、東北の私学の雄と
同窓生各位も健やかに各界、
して、至誠、質実剛健、自
各方面の職場において御活
躍のこと心から深い敬意を
表し上げます。

ご挨拶

名誉会長 加藤 昭
校長 加藤 昭



このたび「会報」第二十
六号が発刊されるにあたり、
県内外におられる方々に対
して学校の近況をお知らせ
することにいたしました。仙
台を遠く離れ、又久しく郷
里に帰らなかった方々から、
会報の発行についてよく感
謝のたよりをいただきます。

現在の各学校が抱えている
諸問題、特に生徒指導と
新教育課程への対応につい
ては、他に先駆けて研究と
海外に向け理解出来るた

御急近は、誠に哀情に堪え
ず慈にあらためて御功績を
讃え御冥福をお祈りする次
第であります。

本年も、母校の創立八十
周年を目前に、会員を三万
人を擁するに至り、母校の
繁栄と相俟って、いよいよ
親睦と結束を深め内外のき
びしい世情に対応し、会員
が互に手を携え協働し、合
共存繁栄の実をあげるため
母校を中心により充実した
運営について検討が進めら
れていたとき、その先頭に
立っておられた斎藤先生に
御手腕を大いに期待申し上げ
ておいた矢先の突然の御
他界は惜しまれてなりません。

このように重大なる時期
に、浅学菲才を奮みず会長
就任の御推薦いただきました
ことは身に余る重責を痛
感すると共に、任務の遂行
に不安を感じておりますが、
加藤名誉会長はじめ、役員
事務局の御指導と、会員各
位の御協力により微力なが
ら御期待に沿うよう努力いた
す所存でございます。

これまでに以上にお力添えを
賜りますようお願い申し
上げます。

最後に、各位の一層の御
活躍、御繁栄と、御健康を
祈念いたし挨拶いたします。

昭

同窓生の皆様もすでにこ
存じのように、現在、名簿
には発刊されることになり
ます。

皆様のご協力に依りまし
て、会員の消息も大分判明
して参りました。しかし、住
所変更の町名変更や会員の
住所変更未届等があり、担
当者として頭を抱えています。

「同窓会名簿」が正確
なものに出来るかどうか
は、皆様のご協力にある
と思えます。どうか、住所
等の変更があれば事務局の
方へ一報をお願いします。

名簿の作成に取りかかっ
てから一年有余を経してい
ます。今迄の手順、経過(反
応)などをお知らせします。

加藤 利吉先生の笑顔が

高橋 末吉

昨年の秋、はからずも、
敏敏の来に浴したが、
これもひとえに、長い間何
れもご声援ご鞭撻賜り
ました皆様方の温情の賜
まででございます。この紙面
を拝借させていただきます。心
から厚く御礼申し上げます。

この卒業年度別より抽出した
一、二名の方の幹事になっ
て、その幹事の方へ
第一回目の会費消息をお聞
きしました。なにより、全会
員名を「漢字コンピュータ
」を利用して整理するとい
うことで、大掛りになら
ざるを得なかったのです。

「名簿」作成にあたって
同窓会事務局長 渡 辺 伊太郎

A子さん「もしも、調
査カード」が来ましたが、
もうここにはその人たちが
は引越してないのだから
へ送ったら、本日の家族の方
から電話がかかってきて
怒られたんですよ。

「もしも」事務局のもの
です。
「どうもすみませんでし
た。」
「どうもすみませんでし
た。」

「もしも」事務局のもの
です。
「どうもすみませんでし
た。」

「もしも」事務局のもの
です。
「どうもすみませんでし
た。」

時報

母校仙台育英学園は、明
治三十八年十月に故加藤利
吉園長先生が、私塾「育英
会」を設立して、七十八年
を迎えました。創立以来喜
寿の年、故加藤利吉園長
先生の生涯を経て母校は
ますます隆盛の一途をた
どっております。

母校創立八十周年を二年
後に迎える記念事業の一環
として、同窓会名簿の大改
訂を行っております。住
所確認問い合わせなどご迷
惑でしたらご協力の程お
願い申し上げます。

その他、学園、PTA
同窓会と一体となって盛
大なる行事を催したいと考
えておりますので、同窓諸
君のご理解ご協力ご支援
を重ねてお願いします。

在任生(一年生)の夏の
服装に、故加藤利吉園長
先生「ニックネーム」でもあ
った「ラオオ」のマークが
付きました。見かけました
ら、私も卒業生ですとい
声をかけてやって下さい。

お知らせ

同窓諸君のご住所、ご動
務先等の変更の際は、同
窓会事務局までご連絡い
ただければ幸いです。

同窓会総会は、毎年八月
の最終土曜日に開催される
ことになっております。八
月の期に夕刊に掲載されま
すのでご覧になってご参加
いただければ幸いです。

皆様より会員の消息が伝
わって参りました。しかし、住
所変更の町名変更や会員の
住所変更未届等があり、担
当者として頭を抱えています。

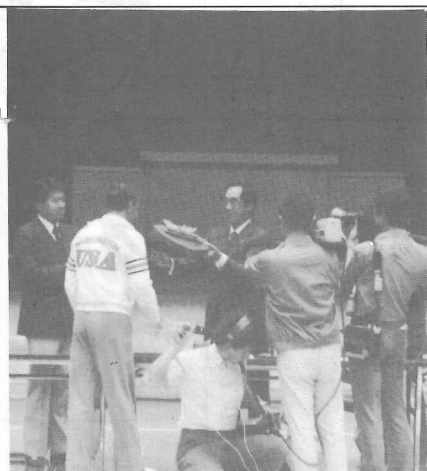
「同窓会名簿」が正確
なものに出来るかどうか
は、皆様のご協力にある
と思えます。どうか、住所
等の変更があれば事務局の
方へ一報をお願いします。

名簿の作成に取りかかっ
てから一年有余を経してい
ます。今迄の手順、経過(反
応)などをお知らせします。

卒業年度別より抽出した
一、二名の方の幹事になっ
て、その幹事の方へ
第一回目の会費消息をお聞
きしました。なにより、全会
員名を「漢字コンピュータ
」を利用して整理するとい
うことで、大掛りになら
ざるを得なかったのです。

WELCOME, WASHINGTON TEAM

ワシントン州選抜高等学校レスリングチーム



選手団より学校へ記念品贈呈



学校長より選手団へ記念品贈呈



選手団入場

ワシントン州選抜高校

仙台育英高校レスリング試合

この度、本校「国際文化センター」の企画により、ワシントン州選抜高校レスリングチームを迎えて、本校レスリングチームと親善試合を行なうことになりました。

目的は、在校生に対して、外国人と親しく接する機会を持たせ、国際理解の一助とするものであります。

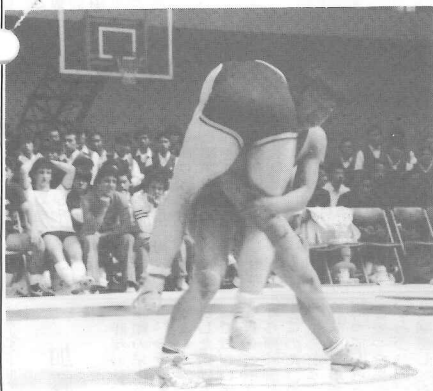
選手はすべて、本校レスリングチームの家庭に民泊し、一週間過ごすことになっています。

写真は、来日して二日日本校体育館で試合したものです。

後援 河北新報
ミヤギテレビ



日・米選手団の記念品交換



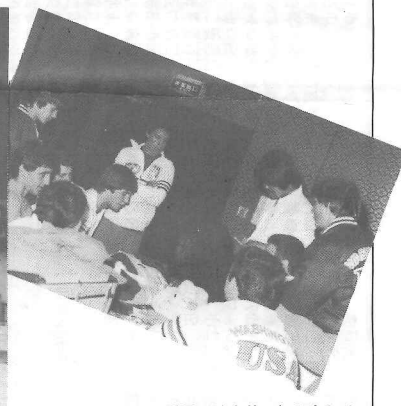
75kg和泉義人 タックルで攻める



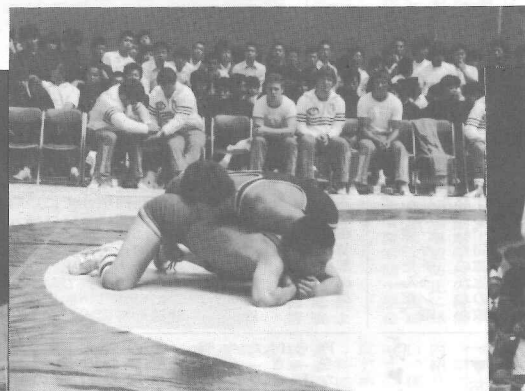
45kg佐藤義則 腕取り固めで攻める



日・米選手団と関係者



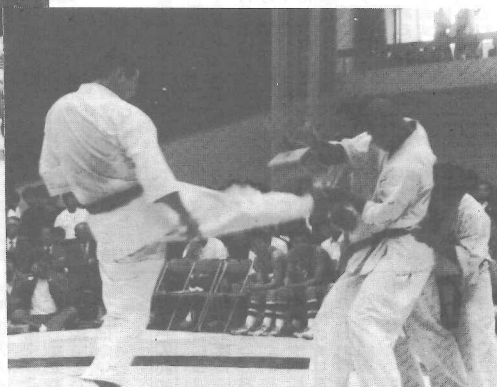
選手団 試合前の打ち合わせ



60kg飯田 博 ポダー攻めを必死にこらえている



日・米選手団のピラミッド



大東塾による演技 (選手団もびっくり)

青年期の課題と老年期の課題



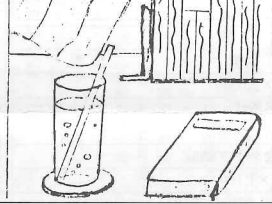
本校図書館長 堀川 勝太郎

青年期は「生」と対決する時代であり、老年期は「死」と対決する時代である。...

クラス紹介

進路は多種多様

私が普通科二年一組は、栄光校舎四階に位置している。教室は、とても眺めが良く、風通しも良く、日も...



理事長杯ゴルフ大会

幹事 菊地 育夫

同窓会の皆様、ますます御健勝に職場に勉学に励んでおられることお慶び申し上げます。

苦は楽の種

普通科二年一組 加藤 健志

我々普通科二年一組は、栄光の四階の端に位置している。担任は横田先生でこの教室とは、緑の深い先生...

Table with columns for '成績報告' (Report on Results) and '連絡先' (Contact Information), listing names and scores of students.

昭和56年度 同窓会事業報告 並びに 収支決算書

- ◎ 事業報告
1. 同窓会々報 第25号の発行
 2. 同窓会基金積立金の醸成
 3. 生徒会クラブ活動の助成
 4. 56年度卒業生に対する記念品贈呈
- ◎ 収支決算書

収入の部			
科目	決算額	予算額	差額
会費	4,992,000	5,244,980	252,980
繰越金	799,982	799,982	0
雑収入	30,000	40,448	10,448
計	5,821,982	6,085,410	263,428

支出の部			
科目	決算額	予算額	差額
会報費	320,000	320,000	0
名簿費	200,000	260,000	△ 60,000
補助費	300,000	212,000	88,000
助成費	400,000	378,200	21,800
記念品費	350,000	325,950	24,050
強化拡充費	300,000	110,000	190,000
会議費	300,000	402,616	△ 102,616
通信費	1,000,000	1,000,000	0
事務用消耗品費	50,000	8,040	41,960
雑費	400,000	381,500	18,500
旅費・交通費	100,000	72,800	27,200
基金積立金	2,000,000	2,000,000	0
予備費	101,982	0	101,982
計	5,821,982	5,471,106	350,876

◎ 基金積立金 定期預金 ¥ 4,227,953 円
普通預金 151,726 円

昭和57年度 同窓会事業 並びに 予算書

- ◎ 事業案
1. 同窓会々報 第26号の発行
 2. 生徒会クラブ活動の助成
 3. 57年度卒業生に対する記念品贈呈
 4. 学園創立80周年記念事業
- ◎ 予算書

収入の部			
科目	決算額	予算額	差額
会費	5,244,980	4,617,600	△ 627,380
繰越金	799,982	614,304	△ 185,678
雑収入	40,448	30,000	△ 10,448
計	6,085,410	5,261,904	△ 823,506

支出の部			
科目	決算額	予算額	差額
会報費	320,000	320,000	0
名簿費	260,000	260,000	0
補助費	212,000	200,000	△ 12,000
助成費	378,200	400,000	21,800
記念品費	325,950	322,000	△ 3,950
強化拡充費	110,000	200,000	90,000
会議費	402,616	500,000	97,384
通信費	1,000,000	1,000,000	0
事務用消耗品費	8,040	10,000	1,960
雑費	381,500	400,000	18,500
旅費・交通費	72,800	100,000	27,200
名簿確認郵送料	1,000,000	1,453,810	453,810
基金積立金	1,000,000	0	1,000,000
予備費	0	96,094	96,094
計	5,471,106	5,261,904	△ 209,202



前列右より一人おいて受賞に喜ぶ柴原博君
 文責 西牧記

總會たより

昭和57年8月28日(土)午後5時から「パレスへいおん」を会場として、第28回 仙台育英学園同窓会総会を開催いたしました。名譽会長の加藤 昭学校長先生をはじめ、ご来賓として加藤健志常務理事先生・斎藤東四郎 教頭・高任正人事務局長のご出席をいただきました。当日は、台風のような悪天候ではありましたが、多数の会員が出席され、総会の議案審議がなされました。その後、懇親会が盛に行われ、来年また再会することを約して閉会いたしました。

第28回 仙台育英学園 同窓会総会
 一、開会の辞
 事務局長 渡辺伊太郎
 二、会長挨拶
 副会長 斎藤小五郎
 斎藤 温会長が4月2日に逝去されましたので、私が副会長を代表して挨拶いたします。

本日は悪天候にもかかわらず多数の会員が熱心にご参加され、心から感謝申し上げます。本会の総会も第28回を迎え、また、創立者加藤利吉先生のご生誕百

皆様、お久しぶりです。本日は、台風という悪天候、ミニ国体が昨日から明日まで開催されているという状況の中、皆様とお元気に再会でき、喜ばしく思います。我が学園もレスリング競技の会場となっており、多くの卒業生が参加しております。本年は、丙午の年であり、また入学も遅くしたので、入学者は減少いたしました。しかし、明年から中学を卒業する生徒数も多くなるような状況であり、公立校も増設されます。

本学園におきましても、選抜方法も難しいに難しくなっており、質の向上を計っております。また、将来も、日新館の影響であったと思われ、本学園もこのような環境の中で成長され、「仙台育英学園」を創設したのと同じように、私が「仙台育英学園」が誕生したことを、会員の皆様にも少し考えていただき

たいと思います。会員数も年々多くなり、前途洋々たる「仙台育英学園同窓会」でありますので、親睦をより一層深めたいと、益々良い学園にしていきたいと思っております。皆様の今後のご健康とご活躍を祈念いたします。

加藤健志先生
 斎藤東四郎教頭先生
 高任正人事務局長
 加藤健志先生
 本日はご招待をいただきありがとうございました。来賓の方々を代表して、ご挨拶いたします。本年一月より、常務理事・校長室長として就任いたしました。私他同窓会の幹事をしておりますが、社会に出てから同窓生全員が一緒に会するのは大変難しいことです。皆様が多忙の中

このようにご出席されることに敬服いたします。私は学園の一人として、園内で学生の努力、③卒業後の社会での活躍に対する評価、④卒業生の活躍についていこうというものが学園のと教えられ、考えております。

五、議長推戴
 会則10条により会長を指名することになっているが、事務局一任となる。小坂氏が議長席に
 六、議案審議
 1. 昭和56年度 同窓会事業報告並びに収支決算報告並びに承認され(別紙の通り承認される)
 2. 昭和56年度 監査報告
 伊東英生

山口俊夫
 選考委員会の設置と構成員の選任について経過を説明報告する。
 会長として小坂信雄氏(旧中二十回)を指名・決定する
 2. 小坂新会長挨拶
 大先輩の沢山多い中で会長の任に推された。皆様の指導のもと、仙台育英学園同窓会の発展のため充分に努力していきたいと思っております。創立80周年も近づいております。精一杯頑張りたいと思っております。協力をよろしくお願いいたします。

「柴原 博君を祝う会」
 (仙台育英一三三会)
 昭和十四年旧制中一三回卒業
 連会長で塩釜市漁協組合長も兼務しており、水産業界の発展や自動車学校の経営に当り、交通事故防止に尽力された功績により、藍綬褒章と交通来警章緑十字章を受章しました。
 開宴にさきたち、会長より記念品の贈呈及び祝電披露(佐藤圭一君、仙台育英同窓会、恩師田山先生、

柴原君から多額のご祝儀披露があり、柴原君からは「一層精進してこれに応えてゆく覚悟である」とを力強く(さしも柔道四段の猛者らしく)感謝の意をこめての答辞がありました。

柴原君外九名の参会で、昔の兵隊時代の苦勞や青英時代のなつかしいスポーツ話に花が咲き、一方家庭内紹介で可愛い孫を語り合ひ、夜の更けの、盃の干すのも忘れ、うたた短い夜でありました。
 特に、佐藤亮吾君賜の菊の花紋章入り朱塗の木盃で歡杯と、恩賜のタバコを全員に配り、感激をあらためてかみしめるなど、思い出多い宴橋となりました。
 ・出席者略歴紹介
 板垣定男 川政ビル管理、元電波監理局職員
 渡辺 盛 旧姓小林、元軍人
 齊藤 陽 元宮城県職員
 佐藤 亮 元運輸省千歳、那覇各空港長
 鈴木 三郎 (株)仙台空港ビル常務、元宮城県東京事務所長
 千葉 賢一 元国鉄盛岡局職員
 武田 信二 (株)仙台食粉専務
 西牧 剛 (株)セイトウ社印務部長、元宣塩金営業部長、元国鉄仙台分局東仙台駅長
 藤島 勇雄 (株)交宣塩金営業局長、元国鉄仙台分局東仙台駅長
 文責 西牧記